

研究業績

2025/09/01 現在

I. 全研究業績一覧

(1) 著書

- 1) 酒井利信：刀剣観の象徴論的分析方法について. 武道文化の研究（渡邊一郎先生古稀記念論集寛厚会），第一書房，407～428, 1995
- 2) 酒井利信：人類とスポーツ. スポーツ学の視点（江田昌佑監修），昭和堂, 2～16, 1996
- 3) 酒井利信：刀剣観にみる日本人の精神性. 武と知の新しい地平（身体運動文化学会），昭和堂, 76～95, 1998
- 4) 酒井利信：刀剣の思想. 身体教育のアспект（身体運動文化学会），道和書院, 81～86, 1998
- 5) 酒井利信：剣の観念. 剣道の歴史，全日本剣道連盟，47～53, 2003
- 6) 酒井利信：武道と刀剣観. 武道文化の探求（入江康平編著），不昧堂，29～35, 2003
- 7) 酒井利信：刀剣観にみる日本人の精神性. 武道精神とスポーツ精神（上），財団法人大倉精神文化研究所，209～237, 2003
- 8) 酒井利信：日本精神史としての刀剣観. 第一書房, 1～404, 2005
- 9) 酒井利信：鈴鹿家文書解説（三），全日本剣道連盟，8, 21～22, 36, 72～73, 79, 2005
- 10) 酒井利信：刀剣観にみる剣術の宗教性. 武道と宗教，天理大学体育学部編，70～91, 2006
- 11) 酒井利信：鈴鹿家文書解説（四），全日本剣道連盟, 14, 132, 140～141, 148～149, 157～161, 2006
- 12) 酒井利信：剣道を知る事典，東京堂出版，126～127, 178～179, 2009（全編編集）
- 13) 酒井利信：刀剣の精神文化論. 現代スポーツ評論，21, 創文企画，114～119, 2009
- 14) 酒井利信著・アレック・ベネット訳：英訳付き日本剣道の歴史 A Bilingual Guide to the History of Kendo, スキージャーナル，1～351, 2010
- 15) 酒井利信：刀剣の歴史と思想，日本武道館，1～341, 2011
- 16) 酒井利信：太刀・刀. 絵図と写真に見る剣道文化史，全日本剣道連盟，18～19, 2014
- 17) Szakai Tosinobu：A japán kendó története. Forum for Budo Culture, 1～192, 2014. 3. 4
- 18) Toshinobu Sakai：Ideology of the Sword：A Spiritual History of Japanese Culture. Nippon Budokan, 1～252, 2014. 12
- 19) 사가이토시노부酒井利信・이형민李炯旻訳：일본검도어역사. 헬토，1-176, 2016. 2. 15（韓国語）
- 20) 大石純子・酒井利信：武道の文化性—心と身体. たくましい心とかしこい体—身心統合のスポーツサイエンス. 大修館書店，190～209, 2016. 7. 30
- 21) 酒井利信編：武道研究の道標，デザインエッグ，1～224, 2018. 7. 30
- 22) 酒井利信：刀剣観の日本精神史的研究. 武道研究の道標，デザインエッグ，1～50, 2018. 7. 30
- 23) 酒井利信編：武道研究の最前線，デザインエッグ，1～251, 2018. 9. 3

(2) 学術論文

- 1) 酒井利信：日本における刀剣思想の形成に関する一考察 - 中国との比較から -. 武道学研究, 22-1, 12～21, 1989
- 2) 酒井利信：中世における刀剣観に関する一考察 - 軍記物語を中心に -. 武道学研究, 23-1, 36～44, 1990
- 3) 酒井利信：新陰柳生流にみられる刀剣観に関する一考察. 倫理学, 9, 57～66, 1991
- 4) 酒井利信：近世初期における刀剣観に関する一考察. 武道学研究, 24-3, 26～34, 1991

- 5) 酒井利信：『水月問答』にみられる刀剣観に関する一考察. 身体運動文化研究, 1-1, 33～39, 1994
- 6) 酒井利信：刀剣観分析における理論構築について - 構造主義の立場より - . 筑波大学体育科学系紀要, 18, 63～73, 1995
- 7) 酒井利信：刀剣観における神話的イメージの位置づけに関する一考察 - 構造主義的視点による近世剣術伝書の分析 - . 武道学研究, 27-3, 12～22, 1995
- 8) 酒井利信：古代における刀剣の属性に関する一考察. 身体運動文化研究, 3-1, 1～14, 1996
- 9) 酒井利信：刀剣文化受容に伴う古代信仰の変化について. 武道学研究, 31-2, 40～54, 1998
- 10) 酒井利信：古代中国における刀剣観に関する一考察 - 漢代以前の歴史書・小説を中心に - . 倫理学, 15, 11～26, 1998
- 11) 藤堂良明, 酒井利信：嘉納治五郎の柔道観と今後の課題. 身体運動文化研究, 6-1, 25～37, 1999
- 12) 酒井利信, 中尾健一郎, 大石純子, 鍋山隆弘, 有田祐二：生涯スポーツとしての剣道に関する一考察 - 家庭婦人を中心に - . トレーニング科学, 11-2, 51～62, 1999
- 13) 酒井利信：古代中国道教における刀剣観について. 清真学園女子短期大学紀要, 6, 107～125, 2000
- 14) 酒井利信：古代東アジアにおける「剣の観念」 - 泰阿から節霊、その呪術の系譜 - . 武道学研究, 33-3, 51～61, 2001
- 15) 酒井利信：神の象徴としての刀剣 - 神社信仰にみる刀剣観を中心に - . 身体運動文化研究, 9-1, 1～12, 2002
- 16) 酒井利信：新当流における刀剣観について-『兵法自観照』を中心に-. 武道学研究, 35-3, 9-20, 2003
- 17) 酒井利信：剣の観念にみられる对待の論理. 身体運動文化研究, 10-1, 15-25, 2003
- 18) 酒井利信：三種の神器に関する研究：「剣の観念」の中世的展開. 武道学研究, 36-1, 1-20, 2003
- 19) 酒井利信：剣術の参籠開眼における夢について. 身体運動文化研究, 11-1, 13-21, 2004
- 20) 酒井利信：刀剣の呪術性について - 古代における「うけい」を中心に - . いばらき健康・スポーツ科学, 22, 9-17, 2004
- 21) 大石純子, 鍋山隆弘, 中尾健一郎, 酒井利信, 有田祐二：生涯スポーツとしての剣道に関する一考察 - 高齢者を中心に - . 身体運動文化研究, 11-1, 41-55, 2004
- 22) 酒井利信：記紀神話にみられる弓矢について. 武道学研究, 39-2, 1-15, 2006
- 23) 屈国鋒, 藤堂良明, 酒井利信：楊氏太極拳に関する研究 - 陳氏拳法から楊氏太極拳への変遷について - . 武道学研究, 40-1, 27-38, 2007
- 24) 屈国鋒, 藤堂良明, 酒井利信：中国武術における「拳経」の位置付け. 身体運動文化研究, 13-1, 1-10, 2008
- 25) 酒井利信：日本神話における武について-水とかかわる生成の呪術, 火にかかわる辟邪の呪術 - . 武道学研究, 41-1, 1-15, 2008
- 26) 酒井利信：鹿島の剣における一の太刀に関する一考察 - 『兵法自観照』他吉川家文書を中心に - . 身体運動文化研究, 14・15-1, 1-14, 2009
- 27) 鍋山隆弘, 酒井利信, 木塚朝博, 吉田雄大：武道文化に対する海外武道実践者の意識に関する研究. 身体運動文化研究, 16-1, 47-55, 2010. 12
- 28) 大石純子・酒井利信・屈国鋒：朝鮮李朝期の武芸書にみられる漢字「劒」の使用に関する一考察. 武道学研究, 44-2, 65-81, 2011. 12
- 29) 酒井利信：武道史における身心論序説. 筑波大学体育科学系紀要, 35, 1-15, 2012. 3
- 30) 大石純子・酒井利信：『紀效新書』における日本刀特性を有する刀剣の受容について：18 巻本と14 巻本の比較を通して. 武道学研究, 45-2, 87-107, 2012. 12
- 31) 阿部弘生・酒井利信・大石純子：武術修行における修験道思想に関する一考察：天流を中心に. 身体運動文化研究, 18-1, 29-41, 2013. 3
- 32) 軽米克尊・酒井利信：直心影流の法定の形に関する一考察. 身体運動文化研究, 18-1, 43-57, 2013. 3
- 33) 浅沼徹・武田文・朴峠周子・門間貴史・香田泰子・藤原愛子・木田春代・増地克之・岡田弘隆・酒井利信・香田郡秀：大学生武道部員におけるストレス対処力（SOC）とその関連要因, 健康支援, 15-2, 4-14, 2013（査読有）
- 34) 軽米克尊・酒井利信：直心影流の分派についての一考察 - 長沼派・藤川派・男谷派の試合・修練形態ならびに剣術観の分析を通して - . 武道学研究, 46-1, 1-19, 2013. 9

- 35) 酒井利信：武道教育のこれから「刀剣から竹刀へ」．体育の科学，64，602-607，2014.9（依頼原稿）
- 36) 軽米克尊・酒井利信：直心影流の成立とその伝系及び伝承に関する一考察．武道学研究，47-3，119-138，2015.3
- 37) 大石純子・酒井利信・原口理恵子・軽米克尊・村上雷多：『古事記』にみられる武道関係用語に関する一考察．身体運動文化研究，20-1，45-64，2015.4
- 38) 村上雷多・酒井利信・軽米克尊・神崎浩：近世剣術における精神性に関する一考察．身体運動文化研究，21-1，13-36，2015.3
- 39) 酒井利信：武道史における神授の思想について．武道学研究，49-1，1-14，2016.8
- 40) 大石純子，酒井利信，木塚朝博，木内敦詞，坂本育未：剣道の寒稽古における心の成長に関する研究：武道における二系譜の精神性に着目して．身体運動文化研究，24(1)，31-48，2019.3
- 41) 酒井利信：「猫の妙術」にみる日本の技術観と教育論－日本武道のオリジナリティーを探る－．身体運動文化研究，25(1)，63-73，2020.3
- 42) 二宮恭子・酒井利信・大石純子・堀川峻：剣術における神道的宗教性に関する一考察－新当流を中心に－．身体運動文化研究，26(1)，15-29，2021.3
- 43) 筒井雄大・酒井利信・大石純子：大日本武徳会創設期における青少年を対象とした活動に関する一考察．身体運動文化研究，26(1)，31-41，2021.3
- 44) 軽米克尊・酒井利信：近世剣術における価値観の変容に関する一考察－技術・戦略に着目して－．身体運動文化研究，26(1)，43-66，2021.3
- 45) 堀川峻・酒井利信・大石純子：近代初頭の武士道思想に関する一考察：「武士道の淵源」と「武士道と倫理・道徳」に着目して．武道学研究，54(1)，15-27，2021.8
- 46) 酒井利信・阿部哲史・二宮恭子・堀川峻：東欧における武道の教育力に関する研究：ユーゴスラビア紛争時における元兵士の事例を中心に．武道学研究，54(2)，125-139，2022.3
- 47) 堀川峻・酒井利信・大石純子：井上哲次郎の武士道思想に関する一考察：近代武士道隆盛以前からの連続性に着目して．武道学研究，55(1)，13-26，2022.3
- 48) Toshinobu SAKAI, Tetsushi ABE, Kyoko NINOMIYA, Takeshi HORIKAWA: Research into the educational power of budo in Eastern Europe: A focus on a former soldier from the Yugoslavia Conflict (Secondary publication). Research Journal of Physical Arts, 28-1, 11-28, 2023.3
- 49) 柴田直生・酒井利信・大石純子：ドン・ドレガーの武道観に関する研究－「武道」関連用語の用例分析を通じて．身体運動文化研究，28(1)，55-69，2023.3
- 50) 筒井雄大，酒井利信，大石純子：大日本武徳会の武道教育に関する研究：社会教育機能に着目して．武道学研究，57(2)，133-152，2025.3

博士論文

刀剣観の日本精神史的研究 - 剣術における文化的独自性の探究 - （博乙第1831号，博士（体育科学）筑波大学）2002年3月25日

(3) その他（編著）

- 1) 入江康平，前林清和，長尾進，吉谷修，松尾牧則，数馬広二，加藤純一，菊本智之，酒井利信，関鎮正：武道伝書集成第二集 剣術諸流心法論集 上巻，筑波大学武道文化研究会，1～198頁，1988
- 2) 入江康平，藤堂良明，前林清和，長尾進，吉谷修，松尾牧則，数馬広二，加藤純一，菊本智之，酒井利信，関鎮正，阿部哲史，山本純子：武道伝書集成第三集 剣術諸流心法論集 下巻，筑波大学武道文化研究会，1～212頁，1989
- 3) 入江康平，藤堂良明，前林清和，長尾進，吉谷修，松尾牧則，数馬広二，加藤純一，菊本智之，酒井利信，関鎮正，阿部哲史，山本純子：武道伝書集成第四集 新陰流関係史料 上巻，筑波大学武道文化研究会，1～

213 頁, 1990

- 4) 入江康平, 藤堂良明, 前林清和, 長尾進, 吉谷修, 松尾牧則, 数馬広二, 加藤純一, 菊本智之, 酒井利信, 関鎮正, 阿部哲史, 山本純子, 池田孝博: 武道伝書集成第五集 新陰流関係史料 中巻, 筑波大学武道文化研究会, 1~211 頁, 1990
- 5) 入江康平, 藤堂良明, 前林清和, 長尾進, 吉谷修, 松尾牧則, 数馬広二, 加藤純一, 菊本智之, 酒井利信, 関鎮正, 阿部哲史, 山本純子, 池田孝博: 武道伝書集成第六集 新陰流関係史料 下巻, 筑波大学武道文化研究会, 1~253 頁, 1990
- 6) 入江康平, 藤堂良明, 前林清和, 長尾進, 吉谷修, 松尾牧則, 加藤純一, 数馬広二, 菊本智之, 酒井利信, 関鎮正, 阿部哲史, 山本純子, 池田孝博, 高山基紀: 新陰流伝書集 上巻 (筑波大学武道文化研究会), 筑波書林, 1~213 頁, 1991
- 7) 入江康平, 藤堂良明, 前林清和, 長尾進, 吉谷修, 松尾牧則, 加藤純一, 数馬広二, 菊本智之, 酒井利信, 関鎮正, 阿部哲史, 山本純子, 池田孝博, 高山基紀: 新陰流伝書集 中巻 (筑波大学武道文化研究会), 筑波書林, 1~256 頁, 1991
- 8) 入江康平, 藤堂良明, 前林清和, 長尾進, 吉谷修, 松尾牧則, 加藤純一, 数馬広二, 菊本智之, 酒井利信, 関鎮正, 阿部哲史, 山本純子, 池田孝博, 高山基紀: 新陰流伝書集 下巻 (筑波大学武道文化研究会), 筑波書林, 1~293 頁, 1991
- 9) 入江康平, 藤堂良明, 前林清和, 長尾進, 松尾牧則, 加藤純一, 菊本智之, 酒井利信, 阿部哲史, 大石純子, 高山基紀, 前村幸芳, 須加野征博: 武道伝書集成第七集 柔術関係史料 上巻, 筑波大学武道文化研究会, 1~247 頁, 1992
- 10) 入江康平, 藤堂良明, 前林清和, 長尾進, 松尾牧則, 加藤純一, 菊本智之, 酒井利信, 阿部哲史, 大石純子, 高山基紀, 前村幸芳, 須加野征博: 武道伝書集成第八集 柔術関係史料 下巻, 筑波大学武道文化研究会, 1~272 頁, 1992
- 11) 入江康平, 藤堂良明, 前林清和, 長尾進, 松尾牧則, 加藤純一, 菊本智之, 酒井利信, 阿部哲史, 大石純子, 高山基紀, 前村幸芳, 須加野征博: 武道伝書集成第九集 一刀流関係史料, 筑波大学武道文化研究会, 1~212 頁, 1993
- 12) 入江康平, 藤堂良明, 前林清和, 長尾進, 酒井利信, 大石純子, 高山基紀, 須加野征博: 武道伝書集成第十集 剣術伝書拾遺, 筑波大学武道文化研究会, 1~248 頁, 1996
- 13) 入江康平, 大森宣昌, 数馬広二, 加藤純一, 加藤寛, 酒井利信, 長尾進, 矢部健太郎: 鈴鹿家文書解説 (三), 全日本剣道連盟, 8, 21~22, 36, 72~73, 79 頁, 2005
- 14) 入江康平, 大森宣昌, 数馬広二, 加藤純一, 加藤寛, 酒井利信, 長尾進, 矢部健太郎: 鈴鹿家文書解説 (四), 全日本剣道連盟, 14, 132, 140~141, 148~149, 157~161 頁, 2006

(4) その他の論文

- 1) 酒井利信: スポーツの苦手な子供にどのように対応したらよいか. 家庭教育シリーズ 20「スポーツのすすめ」, 29, 1992. 8
- 2) 酒井利信: 『五輪書』にみられる武道関係用語の整理. 身体運動文化研究, 1-1, 69~91, 1994. 3
- 3) 酒井利信: 統計にみる我が国の子育ての現状. 家庭教育シリーズ 26「働きながら子供を育てる」, 20~23, 1995. 1
- 4) 江原ゆき, 酒井利信: 近世剣術における心法論関係用語の整理 - 初期新陰柳生流を中心に -. 身体運動文化研究, 2-1, 47~57, 1995. 3
- 5) 酒井利信: 書評 竹本忠雄著『マルローとの対話 - 日本美の発見 - 』人文書院. 家庭フォーラム, 創刊号, 54, 1997. 7
- 6) 酒井利信: 刀剣観にみる日本人の精神性. 武道, 373, 52~53, 1997. 12
- 7) 酒井利信: 第35回ICANAS (アジア・北アフリカ国際会議) 報告 武道学国際化のあり方とその可能性. 武道, 375, 42~50, 1998. 2
- 8) 酒井利信: 跆拳道と剣. 第一屆東北亞國際跆拳道學術會議, 延辺大学・中華人民共和国, 22~32, 2001. 11
- 9) 酒井利信: 気と武道. 人間文化, 16, 17~26, 2002. 3
- 10) 酒井利信: 歴史読み物「刀剣の思想」①: プロローグ 1「剣」「道」の文化性. 剣窓, 265, 9,

2003. 9

- 11) 酒井利信：歴史読み物「刀剣の思想」②：プロローグ2「剣」と「刀」．剣窓，266，7，2003.10
- 12) 酒井利信：歴史読み物「刀剣の思想」③：身体・心・剣 精神文化の入り口．剣窓，267，14～15，2003.11
- 13) 酒井利信：歴史読み物「刀剣の思想」④：精神性の展開とその背景．剣窓，268，38～39，2003.12
- 14) 酒井利信：歴史読み物「刀剣の思想」⑤：剣による呪術．剣窓，269，28～29，2004.1
- 15) 酒井利信：歴史読み物「刀剣の思想」⑥：三種の神器．剣窓，270，20～21，2004.2
- 16) 酒井利信：歴史読み物「刀剣の思想」⑦：草薙剣．剣窓，271，20～21，2004.3
- 17) 酒井利信：歴史読み物「刀剣の思想」⑧：節霊剣．剣窓，272，22～23，2004.4
- 18) 酒井利信：歴史読み物「刀剣の思想」⑨：古代朝鮮の剣．剣窓，273，32，2004.5
- 19) 酒井利信：歴史読み物「刀剣の思想」⑩：古代中国道教の剣．剣窓，274，38，2004.6
- 20) 酒井利信：歴史読み物「刀剣の思想」⑪：古代中国呉越の剣．剣窓，275，20～21，2004.7
- 21) 酒井利信：歴史読み物「刀剣の思想」⑫：鳥瞰図．剣窓，276，24～25，2004.8
- 22) 酒井利信：刀剣観にみる剣術の宗教性．公開シンポジウム「武道の宗教性」（日本武道学会第38回大会特別企画）， 武道学研究，38-3，18～21，2006.3
- 23) Toshinobu SAKAI：Finnish Kendo Travel Diary：Japanese Culture Abroad—Uncertainty, Inspiration and Appreciation. Kendo Archives, Branch of Kendo, Japanese Academy of Budo, 2006.4
- 24) 酒井利信：フィンランド剣道紀行ー異文化の中の日本文化 驚愕、感動そして感謝．日本武道学会剣道専門分化会会報，2006.5
- 25) 酒井利信：随想ハンガリー・カップ．剣道日本，381，53～55，2007.11
- 26) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史1：プロローグ．The history of KEND：Prologue. 剣道日本，126～128，2008.4
- 27) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史2：武道の中の剣道．The history of KEND：Kendo as a Budo. 剣道日本，128～131，2008.5
- 28) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史3：剣道史のはじまり．The history of KEND：The Start of Kendo History. 剣道日本，144～146，2008.6
- 29) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史4：日本刀誕生．The history of KEND：The Birth of the Japanese Sword (Nihon-tō). 剣道日本，152～154，2008.7
- 30) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史5：弓矢から鉄砲へー鉄砲を捨てた日本人ー．The history of KEND：From the Bow and Arrow to the Sword. 剣道日本，128～130，2008.8
- 31) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史6：剣豪の時代 塚原ト伝．The Age of the Sword Masters - Tsukahara Bokuden. 剣道日本，152～154，2008.9
- 32) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史7：剣豪の時代 宮本武蔵．The Age of the Sword Masters - Miyamoto Musashi. 剣道日本，144～146，2008.10
- 33) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史8：流派の成立．The Creation of Martial Schools. 剣道日本，144～146，2008.11
- 34) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史9：剣術の三大源流とその系統．The Three Great Kenjutsu Ryuha and their Streams. 剣道日本，144～146，2008.12
- 35) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史10：剣術の理論化．The Development of Kenjutsu Theory. 剣道日本，144～146，2009.1
- 36) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史11：しない打ち込み剣術のはじまり．The Origins of Fencing with Shinai. 剣道日本，140～142，2009.2
- 37) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史12：新流の台頭と江戸三大道場．The Rise of New School and the Three Great Dojo of Edo. 剣道日本，132～134，2009.3
- 38) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史13：近世後期から幕末の剣術．The Kenjutsu of the Nineteenth Century. 剣道日本，132～134，2009.4

- 39) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第1回：探求の旅をはじめるにあたって。武道，34～40，2009.4
- 40) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史 14：近代の幕開け。The Modern Period. 剣道日本，132～134，2009.5
- 41) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第2回：刀剣思想の案内図。武道，42～48，2009.5
- 42) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史 15：近代剣道のあゆみ。The Development of Modern Kendo. 剣道日本，148～150，2009.6
- 43) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第3回：古代中国の宝剣伝説。武道，28～33，2009.6
- 44) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史 16：昭和の剣道。Kendo in the Showa Period(1926-1989). 剣道日本，152～154，2009.7
- 45) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第4回：干将莫耶の宝剣伝説。武道，30～35，2009.7
- 46) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史 17：剣道の現状とグローバル化。Kendo's Current Situation and Globalization. 剣道日本，150～152，2009.8
- 47) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第5回：高祖の斬蛇剣。武道，28～33，2009.8
- 48) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史 18：刀剣の思想①刀剣思想のルーツ。Sword Ideologies: The Origins. 剣道日本，142～144，2009.9
- 49) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第6回：道教と剣。武道，42～48，2009.9
- 50) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史 19：刀剣の思想②神話の中の聖なる剣。Sword Ideologies Part2: Sacred in Mythology. 剣道日本，142～144，2009.10
- 51) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第7回：古代朝鮮の刀剣思想。武道，34～40，2009.10
- 52) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史 20：刀剣の思想③三種の神器としての草薙剣。Sword Ideologies Part3: Kusanagi-no-Tsurugi and the Imperial Regalia. 剣道日本，140～142，2009.11
- 53) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第8回：神話的世界の形成と剣神の誕生。武道，50～56，2009.11
- 54) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史 21：刀剣の思想④我も斬り彼も斬る剣。Sword Ideologies Part4: Swords for Cutting the Self and Others. 剣道日本，142～144，2009.12
- 55) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第9回：天より降る剣 節霊剣。武道，20～26，2009.12
- 56) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史 22：剣豪の修行－参籠開眼。Ascetic Training of the Great Masters - The Sanro Kaigan Legends. 剣道日本，142～144，2010.1
- 57) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第10回：天と地を繋ぐ剣 草薙剣。武道，32～40，2010.1
- 58) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史 23：剣道と宗教。Kenjutsu and Religion. 剣道日本，134～136，2010.2
- 59) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第11回：祀る剣 祀られる剣。武道，56～63，2010.2
- 60) 酒井利信，アレック・ベネット：世界に発信したい剣道の歴史 24：生涯剣道。Lifelong Kendo. 剣道日本，142～144，2010.3
- 61) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第12回：辟邪の呪剣。武道，22～28，2010.3
- 62) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第13回：うけいの呪術と剣。武道，32～38，2010.4
- 63) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第14回：修験道と剣。武道，34～40，2010.5
- 64) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第15回：三種の神器の不思議。武道，22～27，2010.6
- 65) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第16回：『平家物語』にみる三種の神器。武道，20～26，2010.7
- 66) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第17回：『太平記』が語る草薙剣像。武道，22～26，2010.8
- 67) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第18回：剣術書に語られる日本神話。武道，32～38，2010.9
- 68) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第19回：新当流にみる霊剣の技術。武道，36～42，2010.10
- 69) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第20回：示現流にみる心の利剣。武道，22～27，2010.11
- 70) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第21回：近世剣術における刀剣思想の展開。武道，20～25，2010.12
- 71) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第22回：近代以降の刀剣思想。武道，36～41，2011.1
- 72) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第23回：古代と現代を繋ぐ刀剣～鹿島神宮日本刀奉納鍛錬～。武道，54～59，2011.2
- 73) 酒井利信：刀剣の歴史と思想 第24回：終章～稽古照今～。武道，22～28，2011.3

- 74) 酒井利信：神話の中の武. 季刊 iichiko, 44～58, 2011. 7
- 75) 酒井利信・前林清和・寒川恒夫・永木耕介・長尾進・百鬼史訓・村田直樹・大保木輝雄・藤堂良明・真田久・アレキサンダー・ベネット・中村勇・竹中健太郎・鍋山隆弘・有田祐二・軽米克尊：第 1 回 BAMIS 国際フォーラム武道セッション・シンポジウム「武道に身心統合科学の可能性を探る～嘉納治五郎の事績にならい、今をかんがえる～」. 武道学研究, 44-1, 49-58, 2011
- 76) 酒井利信：武道とは. Budo world, http://budo-world.org/japanese/basic/about_budo/index.html, 2012. 2. 2
- 77) 酒井利信：武道史の鳥瞰図. Budo world, <http://budo-world.org/japanese/history/chokanzu/index.html>, 2012. 2. 2
- 78) Toshinobu SAKAI：Welcome to Budo World -Greetings. Budo world, <http://budo-world.org/english/greeting/index.html>, 2012, 2, 25
- 79) Toshinobu SAKAI：The Ideology of Tōken (swords) . Budo world, http://budo-world.org/english/high_level_info/token_no_shiso/index_01.html, 2012. 2. 25
- 80) Toshinobu SAKAI, Kiyokazu Maebayashi, Tsuneo Sogawa, Kosuke Nagaki, Susumu Nagao, Fuminori Nakiri, Noki Murata, teruo Oboki, Yoshiaki Todo, Hisashi Sanada, Alex Bennett, Isamu Nakamura, Kentaro Takenaka, Takahiro Nabeyama, Yuji Arita, Yoshitaka Karukome：The 1st BAMIS International Forum-Budō Symposium - Investigating the possibilities of body and mind integrated science in *budō* ～ Learning from *Kanō Jigorō*'s achievements to consider the present ～. Budo world, http://budo-world.org/english/reserch/kanojigoro/index_01.html 2012. 6. 7
- 81) Toshinobu SAKAI：Bu in Mythology. Budo world, http://budo-world.org/english/reserch/bu_in_mythology/index_01.html 2012. 6. 18
- 82) Toshinobu SAKAI：What is Budō?. Budo world, http://www.budo-world.org/english/basic/about_budo/index.html 2012. 7. 3
- 83) Toshinobu SAKAI：Diagram of Budo History. Budo world, <http://www.budo-world.org/english/history/chokanzu/index.html> 2012. 7. 4
- 84) Toshinobu SAKAI：The Emergence of the Japanese Sword, Three Forms of Mounted-Archery, Formation of Ryūha (martial traditions or schools), Archery contests at the Sanjūsangendō, Kenjutsu with Shinai, New ryūha created, "Three Great Dojo of Edo, Creation of the Kōbusho, The Budō Crisis, Gekken Kōgyō-The Public Fencing Shows. Budo world, <http://www.budo-world.org/english/history/chokanzu/index.html> 2012. 9. 28
- 85) Toshinobu SAKAI：The Creation of Kōdōkan Jūdō by Kanō Jigorō, The Dai-Nippon Butokukai is established, Post-war Budō - GHQ Prohibition. Budo world, <http://www.budo-world.org/english/history/chokanzu/index.html> 2012. 10. 3
- 86) 酒井利信：20 回を迎えたハンガリー・カップに参加して. 剣道日本, 134～136, 2012. 12
- 87) 酒井利信：体育学. 螢雪時代, 旺文社, 954～955, 2015. 4
- 88) 村上雷多・酒井利信：ロシア・サンクトペテルブルク剣道交流報告書. 167～172, 2015. 12. 30
- 89) 酒井利信：体育学. 螢雪時代, 旺文社, 960～961, 2016. 3. 30
- 90) Toshinobu SAKAI：Last glimpse of Kendo of A-Level War Criminals: The record of Mr. Yoshihiko Jifuku. Budo world, 2017. 3. 29
- 91) 酒井利信：宮本武蔵. Budo world, 2017. 3. 29
- 92) Toshinobu SAKAI：Miyamoto Musashi. Budo world, 2017. 3. 29
- 93) 酒井利信：塚原卜伝. Budo world, 2017. 3. 29
- 94) Toshinobu Sakai：Tsukahara Bokuden. Budo world, 2017. 3. 29
- 95) 酒井利信：体育学. 螢雪時代, 旺文社, 968～969, 2017. 3. 30
- 96) 酒井利信：刀剣にこめられた日本人の心（映像）. Budo World, 2017. 5. 18
- 97) 酒井利信：剣道具にみる職人の技と心（映像）. Budo World, 2017. 5. 18
- 98) Toshinobu Sakai：Kendogu (Video). Budo World, 2017. 5. 18

- 99) 酒井利信：鹿島神宮日本刀奉納鍛錬. Budo World, 2017.6.11
- 100) 酒井利信：写真に見るルーマニア剣道の歴史／History of Kendo in Romania through pictures. Budo World, 2018.3.28
- 101) 酒井利信：体育学. 螢雪時代, 旺文社, 956～957, 2018.3.30
- 102) 酒井利信：東京高師五行之形（映像）. Budo World, 2018.5.24
- 103) 酒井利信：五の形（映像）. Budo World, 2018.10.30
- 104) 酒井利信（監修）・阿部弘生・軽米克尊・村上雷多：明治 150 年記念剣道歴史検定. 剣道時代, 115～131, 2018.11.1
- 105) 酒井利信：サムライの精神を受け継ぐ武道の礼儀作法. スポーツが得意な子に育つたのしいお話 し 365, 誠文堂新光社, 79, 2019.2.28
- 106) 酒井利信：体育学. 螢雪時代, 旺文社, 956～957, 2019.3.30
- 107) 酒井利信：体育学. 螢雪時代, 旺文社, 952～953, 2020.3.30
- 108) 酒井利信：刀剣の思想 第 1 回：プロローグ(1)「剣」「道」の文化性. 全日本剣道連盟 HP, https://www.kendo.or.jp/knowledge/books/tokenshiso_01/, 2020.5.22
- 109) 酒井利信：刀剣の思想 第 2 回：プロローグ 2「剣」と「刀」. 全日本剣道連盟 HP, https://www.kendo.or.jp/knowledge/books/tokenshiso_02/ 2020.5.25
- 110) 酒井利信：刀剣の思想 第 3 回：身体・心・剣 精神文化の入り口. 全日本剣道連盟 HP, https://www.kendo.or.jp/knowledge/books/tokenshiso_03/ 2020.5.28
- 111) 酒井利信：刀剣の思想 第 4 回：精神性の展開とその背景. 全日本剣道連盟 HP, https://www.kendo.or.jp/knowledge/books/tokenshiso_04/ 2020.6.3
- 112) 酒井利信：刀剣の思想 第 5 回：剣による呪術. 全日本剣道連盟 HP, https://www.kendo.or.jp/knowledge/books/tokenshiso_05/ 2020.6.5
- 113) 酒井利信：刀剣の思想 第 6 回：三種の神器. 全日本剣道連盟 HP, https://www.kendo.or.jp/knowledge/books/tokenshiso_06/ 2020.6.7
- 114) 酒井利信：刀剣の思想 第 7 回：草薙剣. 全日本剣道連盟 HP, https://www.kendo.or.jp/knowledge/books/tokenshiso_07/ 2020.6.9
- 115) 酒井利信：刀剣の思想 第 8 回：節霊剣. 全日本剣道連盟 HP, https://www.kendo.or.jp/knowledge/books/tokenshiso_08/ 2020.6.13
- 116) 酒井利信：刀剣の思想 第 9 回：古代朝鮮の剣. 全日本剣道連盟 HP, https://www.kendo.or.jp/knowledge/books/tokenshiso_09/ 2020.6.15
- 117) 酒井利信：刀剣の思想 第 10 回：古代中国道教の剣. 全日本剣道連盟 HP, https://www.kendo.or.jp/knowledge/books/tokenshiso_10/ 2020.6.17
- 118) 酒井利信：刀剣の思想 第 11 回：古代中国呉越の剣. 全日本剣道連盟 HP, https://www.kendo.or.jp/knowledge/books/tokenshiso_11/ 2020.6.19
- 119) 酒井利信：刀剣の思想 第 12 回：最終回 鳥観図. 全日本剣道連盟 HP, https://www.kendo.or.jp/knowledge/books/tokenshiso_12/ 2020.6.22
- 120) 酒井利信：体育学. 螢雪時代, 旺文社, 958～959, 2021.3.30
- 121) 酒井利信：体育学. 螢雪時代, 旺文社, 966～967, 2022.3.30
- 122) 酒井利信：体育学. 螢雪時代, 旺文社, 970～971, 2023.3.30
- 123) 酒井利信：体育学. 螢雪時代, 旺文社, 970～971, 2024.3.30
- 124) 酒井利信：体育学. 螢雪時代, 旺文社, 972～973, 2025.3.30
- 125)

(5) 学会発表・講演等

- 1) 酒井利信：わが国における「霊剣」思想の源流に関する一考察. 日本武道学会第 21 回大会, 東京, 1988.11
- 2) 酒井利信：中世における刀剣思想に関する一考察. 日本武道学会第 22 回大会, 愛知, 1989.9

- 3) 酒井利信：中世における修験道の刀剣観に関する一考察. 日本武道学会第 23 回大会, 東京, 1990. 11
- 4) 酒井利信：近世中期における刀剣観に関する一考察. 日本武道学会第 24 回大会, 山梨, 1991. 11
- 5) 酒井利信：近世後期における刀剣観に関する一考察 - 『水月問答』を中心に - . 日本武道学会第 25 回大会, 東京, 1992. 8
- 6) 酒井利信：五輪書にみられる武道関係用語に関する一考察. 日本武道学会第 26 回大会, 千葉, 1993. 9
- 7) 酒井利信：「兵法家伝書」にみられる武道関係用語に関する一考察. 日本武道学会第 27 回大会, 神奈川, 1994. 9
- 8) 酒井利信：刀剣観分析における理論構築と神話的イメージの位置づけについて. 身体運動文化研究会第 1 回大会, 兵庫, 1994. 10
- 9) 酒井利信：記紀にみられる刀剣観について. 第 32 回倫理学会, 神奈川, 1995. 7
- 10) 酒井利信：「不動智神妙録」にみられる心法論関係用語に関する一考察. 日本武道学会第 28 回大会, 大阪, 1995. 9
- 11) 酒井利信：古代における刀剣観について. 身体運動文化研究会第 2 回大会, 茨城, 1995. 11
- 12) 酒井利信：「古事記」にみられる刀剣観について. 日本武道学会第 30 回大会, 石川, 1997. 9
- 13) 酒井利信：刀剣観にみる日本人の精神性 (Japanese Mentality as seen in its Concept of Swords). 第 35 回アジア・北アフリカ研究国際会議 (35th International Congress of Asian and North African Studies), Budapest HUNGARY, 1997. 7
- 14) 酒井利信：古代中国・朝鮮における刀剣観について. 日本武道学会第 31 回大会, 東京, 1998. 9
- 15) 酒井利信：跆拳道と剣. 第 1 回東北アジア国際跆拳道会議 (第一屆東北亞國際跆拳道學術會議), 延辺・中華人民共和国, 2000. 8
- 16) 酒井利信：シンポジウム「気と武道」 (コーディネーター). 身体運動文化学会国際シンポジウム 2000, 兵庫, 2000. 11
- 17) 酒井利信：新当流における刀剣観について - 『兵法自観照』を中心に - . 日本武道学会第 34 回大会, 茨城, 2001. 9
- 18) 酒井利信：刀剣観の日本精神史的研究 - 剣術における文化的独自性の探求 - . 日本体育学会体育原理専門分科会, 東京, 2002. 3
- 19) 酒井利信：刀剣観の日本精神史的研究 - 剣術における文化的独自性の探求 - . 第 46 回倫理学会, 茨城, 2002. 7
- 20) 酒井利信：剣の觀念にみられる对待の論理. 日本武道学会第 35 回大会, 東京, 2002. 9
- 21) 酒井利信：剣術における参籠開眼について. 日本武道学会第 36 回大会, 愛知, 2003. 9
- 22) 酒井利信：研究発表 (近世) 座長. 日本思想史学会 2003 年度大会. 日本思想史学会, 茨城, 2003. 10
- 23) 酒井利信：剣術における文化的独自性の探究 - 刀剣観の日本精神史的研究 -, 日本武道学会剣道専門分科会, 東京, 2003. 11
- 24) 酒井利信：武道と理念 (Budo Concepts) Chair, 国際日本文化研究センター第 23 回国際研究集会, 京都, 2003. 11
- 25) Toshinobu SAKAI : Japanese Spirit and Japanese Sword, Japanese Day, Embassy of Japan, Helsinki FINLAND, 2005. 4. 10
- 26) 酒井利信：刀剣観にみる剣術の宗教性. シンポジウム「武道における宗教性」, 日本武道学会第 38 回大会, 奈良, 2005. 9. 1
- 27) 酒井利信：武の呪術性について. 日本武道学会第 39 回大会, 東京, 2006. 9
- 28) 田中洋平・藤堂良明・酒井利信：起倒流乱形成の背景とその後の展開について. 日本武道学会第 39 回大会, 東京, 2006. 9
- 29) 屈国鋒・藤堂良明・酒井利信：楊式太極拳に関する研究 - 陳氏拳法から楊式太極拳への変遷について -. 日本武道学会第 39 回大会, 東京, 2006. 9
- 30) 田中洋平・藤堂良明・酒井利信：基本伝書成立以降における起倒流の展開に関する一考察 - 『起倒流柔術記録』を中心に -. 身体運動文化学会第 11 回大会, 福岡, 2006. 9
- 31) 屈国鋒・藤堂良明・酒井利信：中国武術における『拳経』の位置付け. 身体運動文化学会第 11 回大会, 福岡, 2006. 9
- 32) 桐生習作・藤堂良明・酒井利信：「ブルー柔道衣」導入過程における日本と諸外国の意見の相違.

- 身体運動文化学会第 11 回大会，福岡，2006. 9
- 33) 酒井利信：武道の文化性－刀剣の思想－. 茨城県剣道連盟七段研修会，茨城，2007. 2. 18（招待講演）
 - 34) 酒井利信：日本武道をつくった英雄たち－武蔵と宗矩－. 茨城県剣道連盟六段研修会，茨城，2007. 2. 25（招待講演）
 - 35) Toshinobu SAKAI：Brief History of Kendo. Kendo Seminar, Hessen Kendo Federation, Frankfurt GERMANY, 2007. 3. 10
 - 36) 田中洋平・藤堂良明・酒井利信：近世後期における起倒流の一樣相－天真白井流との関わりから－. 身体運動文化学会第 12 回大会，兵庫，2007. 7
 - 37) 桐生習作・藤堂良明・酒井利信：「IJF 議事録」にみられるブルー柔道着導入の背景. 身体運動文化学会第 12 回大会，兵庫，2007. 7
 - 38) Toshinobu SAKAI：Kendo from the days of samurai to modern times. Kendo Seminar, Hungary Kendo Federation, Budapest HUNGARY, 2007. 8. 2
 - 39) 酒井利信：日本神話における武－水にかかわる生成の呪術・火にかかわる辟邪の呪術. 日本武道学会第 40 回大会，東京，2007. 8
 - 40) 阿部弘生・酒井利信：近世後期の武芸観に関する研究－講武所との二次的な関わり－. 日本武道学会第 40 回大会，東京，2007. 8
 - 41) 田中洋平・藤堂良明・酒井利信：起倒流における思想の変容について－寺田正浄の伝書類を中心に－. 日本武道学会第 40 回大会，東京，2007. 8
 - 42) 桐生習作・藤堂良明・酒井利信：柔道の国際化に関する一考察－体重別制導入問題を中心に－. 日本武道学会第 40 回大会，東京，2007. 8
 - 43) 酒井利信・塚原ト伝研究会：塚原ト伝と日本人の心. 剣聖・塚原ト伝シンポジウム（コーディネーター），茨城，2008. 2. 2
 - 44) Toshinobu SAKAI：Kendo and its unique mentality. Kendo Seminar, Hessen Kendo Federation, Frankfurt GERMANY, 2008. 3. 2
 - 45) Toshinobu SAKAI：Great swordsman and his unique mentality. Kendo Seminar, Hungary Kendo Federation, Budapest HUNGARY, 2008. 7. 17
 - 46) 酒井利信：鹿島の剣に関する一考察. 日本武道学会第 41 回大会，神奈川，2008. 8. 29
 - 1) 47) 軽米克尊・酒井利信：直心影流の成立過程に関する一考察. 日本武道学会第 41 回大会，神奈川，2008. 8. 29
 - 47) 高瀬武志・酒井利信：武士道思想における「死」に関する一考察 - 『武道初心集』を中心に - . 日本武道学会第 41 回大会，神奈川，2008. 8. 29
 - 48) 桐生習作・藤堂良明・酒井利信：嘉納治五郎の柔道思想の構築に関する研究 - 「慰心法」の目的とその背景について - . 日本武道学会第 41 回大会，神奈川，2008. 8. 29
 - 49) 酒井利信：剣聖・塚原ト伝にみる日本人の心. 茨城県県南生涯学習センター，アフターファイブサロン，茨城，2008. 11. 6
 - 50) 酒井利信：千三百年ぶりの神事～鹿島神宮日本刀奉納鍛錬. 身体運動文化学会第 13 回大会，茨城，2008. 11. 24
 - 51) 桐生周作・酒井利信・藤堂良明：嘉納治五郎の「修心」に関する研究 - 『青年修養訓』までの変遷を中心に - . 身体運動文化学会第 13 回大会，茨城，2008. 11. 24
 - 52) 高瀬武志・酒井利信：武士道思想における「死」に関する一考察 - 『甲陽軍鑑』『葉隠聞書』『山鹿語類』を中心に - . 身体運動文化学会第 13 回大会，茨城，2008. 11. 24
 - 53) 軽米克尊・酒井利信：鹿島神伝直心影流に関する一考察 - 精神性着目して - . 身体運動文化学会第 13 回大会，茨城，2008. 11. 24
 - 54) 伊賀上誠・酒井利信：九州戦国大名の兵法観に関する研究 - 大友義鎮を中心に - . 身体運動文化学会第 13 回大会，茨城，2008. 11. 24
 - 55) 竹下幸祐・酒井利信：近世の武芸教育に関する史的研究 - 薩摩藩の郷中教育における武芸教育を中心に - . 身体運動文化学会第 13 回大会，茨城，2008. 11. 24
 - 56) Toshinobu SAKAI：Japanese Deep Spiritual World: Sword Ideologies. Kendo Seminar, Hungary Kendo Federation, Budapest HUNGARY, 2009. 7. 13

- 57) 酒井利信・阿部弘生・桐生習作・竹下幸佑・伊賀上誠・軽米克尊・高瀬武志：鹿島神宮日本刀奉納鍛錬について．日本武道学会第 42 回大会，大阪，2009.8.25
- 58) 竹下幸佑・酒井利信：近世の薩摩藩郷中における武芸教育に関する史的研究．日本武道学会第 42 回大会，大阪，2009.8.24
- 59) 伊賀上誠・酒井利信：九州戦国大名の武芸観に関する研究．日本武道学会第 42 回大会，大阪，2009.8.24
- 60) 高瀬武志・酒井利信：武士道思想における死生観に関する一考察 - 中世期を中心に - ．日本武道学会第 42 回大会，大阪，2009.8.24
- 61) 軽米克尊・酒井利信：鹿島神傳直心影流に関する一考察 - 『兵法雑記』における法定の形を中心に - ．日本武道学会第 42 回大会，大阪，2009.8.24
- 62) 竹下幸佑・酒井利信：近世の薩摩藩郷中における武芸教育に関する史的研究 - 郷中における剣術流派について - ．身体運動文化学会第 14 回大会，東京，2009.10.18
- 63) 軽米克尊・酒井利信：鹿島神傳直心影流に関する一考察 - 法定の精神性を中心に - ．身体運動文化学会第 14 回大会，東京，2009.10.18
- 64) 高瀬武志・酒井利信：武士道思想における死生観に関する一考察 - 近世後期を中心に - ．身体運動文化学会第 14 回大会，東京，2009.10.18
- 65) 阿部弘生・酒井利信：武芸修行における「師」について - 『猫の妙術』『天狗芸術論』『芸術二葉始』を中心に - ．身体運動文化学会第 14 回大会，東京，2009.10.18
- 66) 酒井利信・野村良和・有田祐二・阿部弘生：深いぞ 浅いぞ 日本の武道～文化としての剣道の魅力～．ひらめきときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKEN，茨城，2009.12.13
- 67) Toshinobu SAKAI：Spiritual Sword Ideal in Japan. Kendo Seminar, Hessen Kendo Federation, Frankfurt GERMANY, 2009.12.19
- 68) 酒井利信：Symposium I 「武道におけるからだところ」(コーディネーター)．筑波大学プレ戦略イニシアティブ・スポーツ科学イノベーションフォーラム，茨城，2010.3.1
- 69) 酒井利信：武道史における身心統合の鳥瞰図．筑波大学プレ戦略イニシアティブ・スポーツ科学イノベーションフォーラム，茨城，2010.3.1
- 70) 軽米克尊・酒井利信：近世剣術の心身関係に関する研究 - 直心影流を中心に - ．日本武道学会第 43 回大会，東京，2010.9.3
- 71) 阿部弘生・酒井利信：夕雲流における子弟観に関する一考察．日本武道学会第 43 回大会，東京，2010.9.3
- 72) 酒井利信・前阪茂樹：中学校武道必修化を迎えて、あらためて武道の礼法を学ぶ - 弓馬術礼法小笠原教場 31 世宗家・小笠原清忠先生をお招きして - (司会)．剣道専門分科会企画，日本武道学会第 43 回大会，東京，2010.9.3
- 73) 酒井利信：武道にみる日本文化①「武道とは」．平成 22 年度茨城県弘道館アカデミー県民大学(茨城県生涯学習センター)，茨城，2010.10.26
- 74) 酒井利信：武道にみる日本文化②「神話の中の武」．平成 22 年度茨城県弘道館アカデミー県民大学(茨城県生涯学習センター)，茨城，2010.11.9
- 75) 酒井利信：武道にみる日本文化③「文化としての武道を作った人たち」．平成 22 年度茨城県弘道館アカデミー県民大学(茨城県生涯学習センター)，茨城，2010.11.23
- 76) 酒井利信：武道にみる日本文化④「武道を現代に繋いだ人たち」．平成 22 年度茨城県弘道館アカデミー県民大学(茨城県生涯学習センター)，茨城，2010.12.7
- 77) 酒井利信：武道にみる日本文化⑤「古代と現代を繋ぐ武」．平成 22 年度茨城県弘道館アカデミー県民大学(茨城県生涯学習センター)，茨城，2010.12.21
- 78) 酒井利信：セッション 2 「武道に身心統合科学の可能性を探る：嘉納治五郎の事績にならい、今をかんがえる」(コーディネーター)．第 1 回 BAMIS 国際フォーラム，茨城，2011.2.28
- 79) Toshinobu SAKAI・Yoshitaka KARUKOME：Kendo-past, present and future. Hungary Cup・BAMIS Seminar, Budapest HUNGARY, 2011.7.21
- 80) 阿部弘生・酒井利信：『免兵法之記』における子弟観に関する一考察．日本武道学会第 44 回大会，千葉，2011.8.31

- 81) 多和田麻由・酒井利信：近世剣術における足遣いに関する一考察．日本武道学会第 44 回大会，千葉，2011. 8. 31
- 82) 大石純子・酒井利信：朝鮮李朝期の「倭剣」に関する一考察．日本武道学会第 44 回大会，千葉，2011. 9. 1
- 83) 軽米克尊・酒井利信：近世後期における直心影流についての一考察．日本武道学会第 44 回大会，千葉，2011. 9. 1
- 84) 大石純子・酒井利信：『武藝圖譜通志』「倭剣譜」「交戦譜」の技法に関する一考察．身体運動文化学会第 16 回大会，東京，2011. 10. 16
- 85) 軽米克尊・酒井利信：直心影流の剣術観に関する一考察—他流剣術の批判についての記述に着目して—．身体運動文化学会第 16 回大会，東京，2011. 10. 16
- 86) Toshinobu SAKAI：Body and Mind Integration in Budo. Hungarian Sports Science Association, Budapest HUNGARY, 2011. 10. 20
- 87) Toshinobu SAKAI：Budo Study in Frankfurt 2011. Kendo Seminar, Hessen Kendo Federation, Frankfurt GERMANY, 2011. 12. 17
- 88) 酒井利信：武芸流派における身体．シンポジウム「身体を表徴・翻訳・伝授」，日本スポーツ人類学会第 13 回大会，奈良，2012. 3. 24
- 89) Toshinobu SAKAI：Lifelong Budo. Hungary Cup・BAMIS Seminar, Budapest HUNGARY, 2012. 7. 19
- 90) 軽米克尊・酒井利信：直心影流の分派についての一考察—長沼派・藤川派・男谷派を中心に—．日本武道学会第 45 回大会，東京，2012. 9. 6
- 91) 原口理恵子・酒井利信：武道関係用語に関する研究—古典文学を中心に—．日本武道学会第 45 回大会，東京，2012. 9. 6
- 92) 北野寛平・酒井利信：剣術と能楽の関係についての一考察．身体運動文化学会第 17 回大会，福岡，2012. 10. 21
- 93) 阿部弘生・酒井利信：剣術における修験道思想に関する一考察—天流を中心に—．身体運動文化学会第 17 回大会，福岡，2012. 10. 21
- 94) Toshinobu SAKAI：Bird's eye View of Japanese Budo. Eötvös Lóland University 日本学コース特別講義，Budapest Hungary, 2013. 3. 12
- 95) Toshinobu SAKAI：Introduction to the Budo Study. The Gate of Dharma Buddhist College 公開講座，Budapest Hungary, 2013. 3. 16
- 96) 村上雷多・酒井利信・軽米克尊：近世初期剣術における精神性に関する一考察．日本武道学会第 46 回大会第 1 回国際武道会議，茨城，2013. 9. 10
- 97) 三笥冨・酒井利信・軽米克尊：一刀流剣術における構えに関する一考察．日本武道学会第 46 回大会第 1 回国際武道会議，茨城，2013. 9. 10
- 98) Toshinobu SAKAI：The heart and technique of Kendogu Craftsmen. Hungary Cup Kendo Seminar, Budapest HUNGARY, 2014. 7. 24
- 99) 小森敏也・酒井利信：近世剣術における戦術に関する一考察．身体運動文化学会第 19 回大会，静岡，2014. 12. 20
- 100) 軽米克尊・酒井利信：直心影流のしない打ち込み稽古に関する一考察—十之形と他流試合の分析を通して—．身体運動文化学会第 19 回大会，静岡，2014. 12. 20
- 101) Toshinobu SAKAI, Junko OHISHI, Yoshitaka KARUKOME, Balázs SZABÓ, Raita MURAKAMI, Timea-Silvia KENGYEL：Budo Study as International Japanology. HHP research weeks 2015, Ibaraki JAPAN, 2015. 3. 15
- 102) Toshinobu SAKAI：Exploring Japanese Culture through Kendo Equipment. Special project for the 16th WKC - Division of Kendo, Japanese Academy of Budo, Tokyo JAPAN, 2015. 5. 27
- 103) 軽米克尊・酒井利信・大石純子・Balázs SZABÓ・村上雷多・Tímea Szilvia KENGYEL・Julia Kim：ジャパノロジーとしての武道学．身体運動文化学会創立 20 周年記念国際大会，兵庫，2015. 7. 5
- 104) Toshinobu SAKAI：Japanese Culture - The heart and technique of Kendogu Craftsmen. Russo-Japanese cultural exchange programs, Japan Russia Youth Exchange Center, Saint

- Petersburg RUSSIA, 2015.7.23
- 105) Toshinobu SAKAI, Junko OHISHI, Timea-Szilvia KENGYEL, Iuliia KIM, Yoshitaka KARUKOME, Raita MURAKAMI, Hiroshi KANZAKI, Balázs SZABÓ, Tetsushi ABE : Japanese Mystery of Budo in the World. HHP research weeks 2016, Ibaraki JAPAN, 2016.3.3
 - 106) Toshinobu SAKAI, Junko OHISHI, Timea-Szilvia KENGYEL, Iuliia KIM, Yoshitaka KARUKOME, Raita MURAKAMI, Hiroshi KANZAKI, Balázs SZABÓ, Tetsushi ABE : Japanese Mystery of Budo in the World. 筑波大学体育系ヒューマン・ハイ・パフォーマンス先端研究センター (ARIHHP) 設置記念フォーラム, Ibaraki JAPAN, 2016.3.17
 - 107) Toshinobu SAKAI: Outline of Budo History - From fighting Techniques to Means of Education-. Romania Kendo Summer Seminar, Brasov ROMANIA, 2016.8.5
 - 108) 酒井利信: 武道ワールド・プロジェクトについて. 第1回武道ワールド・セミナー, 茨城, 2017.3.31
 - 109) Yoshitaka KARUKOME, Toshinobu SAKAI, Junko OHISHI, Tomohiro KIZUKA: A Study on the succession of Kata in Jikishinkage-ryu Kenjutsu school: Through a comparison between Naganuma group and Fujikawa group. 2017 International Budo Conference, 2017.9.8
 - 110) 酒井利信: 2017 International Forum on Budo World -Concerning Educational Aspect of Budo- (シンポジウム・コーディネーター). 身体運動文化学会第22回大会・第1回武道ワールド国際フォーラム, Ibaraki JAPAN, 2017.12.9
 - 111) 大石純子・酒井利信・木塚朝博・木内敦詞・坂本育未: 武道教育における現場を知る. 身体運動文化学会第22回大会・第1回武道ワールド国際フォーラム, Ibaraki JAPAN, 2017.12.9
 - 112) 軽米克尊・酒井利信・大石純子・木塚朝博: 近現代における直心影流に関する一考察-山田次朗吉以降の系譜を中心に-. 身体運動文化学会第22回大会, 茨城, 2017.12.10
 - 126) Toshinobu SAKAI: Kendo/Budo as Education; lifelong self cultivation. Romania Kendo Seminar, Bucharest ROMANIA, 2018.3.7
 - 127) 筒井雄大・酒井利信・大石純子: 大日本武徳会設立当初の様相に関する一考察 - 新聞記事を手掛かりに -. 身体運動文化学会第23回大会, 大阪, 2018.12.9
 - 128) 堀川峻・酒井利信・大石純子: 近代における武士道思想に関する一考察. 身体運動文化学会第23回大会, 大阪, 2018.12.9
 - 129) Toshinobu Sakai (comment): Considering the technical term “budo” and “bujutsu”: Focusing on Donn F. Draeger’s literary works and training. International Budo Forum, Division of Kendo, Japanese Academy of Budo, Tokyo, 2019.3.23
 - 130) Toshinobu Sakai: Educational Power of Budo (Martial Ways) (Forum Organizer). 2nd Budo World International Forum, Budapest 2019, Budapest, Hungary, 2019.8.28
 - 131) Toshinobu Sakai: The bird’s eye view of Japanese Budo (Martial Ways). 2nd Budo World International Forum, Budapest 2019, Budapest, Hungary, 2019.8.28
 - 132) Toshinobu Sakai: The Japanese concept of technique and education theory in “Neko no Myojutsu” (The Cat’s Eerie Skill). 2nd Budo World International Forum, Budapest 2019, Budapest, Hungary, 2019.8.28
 - 133) 筒井雄大・酒井利信・大石純子: 大日本武徳会に関する一考察 - 設立当初の新聞記事(1895~1899)に着目して -. 日本武道学会第52回大会, 横浜, 2019.9.5
 - 134) 堀川峻・酒井利信・大石純子: 近代における武士道思想に関する一考察 - 大日本武術講習会「武士道」に着目して -. 日本武道学会第52回大会, 横浜, 2019.9.5
 - 135) 二宮恭子・酒井利信・大石純子: 武道の宗教性に関する一考察 - 新当流『兵法自観照』を中心に -. 身体運動文化学会第24回大会, 水戸, 2019.12.22
 - 136) 田嶋結・酒井利信・大石純子: 外国人の日本論にみられる武道に関する一考察. 身体運動文化学会第24回大会, 水戸, 2019.12.22
 - 137) Toshinobu Sakai, Junko Oishi, Yudai Tsutsui, Takashi Horikawa, Camelia Spiru, Kyoko Ninomiya, Tomomi Abe, Yui Tajima: Body and Mind Theory in Educational Power of Budo (Japanese Martial Ways). ARIHHP Human High Performance International forum 2020 ” Sports Sciences for Olympic and Paralympic Games”, Ibaraki Japan, 2020.2.17

- 138) Toshinobu Sakai, Junko Oishi, Takashi Matsui, Kyoko Ninomiya, Yudai Tsutusi, Takashi Horikawa, Yui Tajima, Tomomi Abe, Sorin Mahika, Luca Mihai, Józsa Levente, Camelia Spiru: Educational Power of Budo (Martial Ways). 13th Budo World Seminar (Online Conference), Tsukuba Japan - Romania, 2020.3.22
- 139) 田嶋結・酒井利信・大石純子：外国人の日本論にみられる武道に関する一考察 - 明治時代に着目して - . 日本武道学会第 53 回大会, オンライン, 2020.9.7-13
- 140) 筒井雄大・酒井利信・大石純子：大日本武徳会に関する一考察 - 新聞記事にみる 1990～1904 の様相について - . 日本武道学会第 53 回大会, オンライン, 2020.9.7-13
- 141) 堀川峻・酒井利信・大石純子：近代以降の武道書にみられる武士道思想に関する一考察. 日本武道学会第 53 回大会, オンライン, 2020.9.7-13
- 142) 二宮恭子・酒井利信・大石純子：新当流における宗教性について - 『兵法自観照』にみられる神々に注目して - . 日本武道学会第 53 回大会, オンライン, 2020.9.7-13
- 143) 阿部智美・酒井利信・大石純子：武道関係用語に関する一考察. 日本武道学会第 53 回大会, オンライン, 2020.9.7-13
- 144) 筒井雄大・酒井利信・大石純子：大日本武徳会創設期における青少年を対象とした活動に関する一考察. 身体運動文化学会創立 25 周年記念国際大会, 大阪体育大学 (オンライン), 2020.12.13
- 145) 堀川峻・酒井利信・大石純子：近代における武士道思想に関する一考察 - 明治 20 年代の内藤耻叟・松本愛重・重野安繹に着目して. 身体運動文化学会創立 25 周年記念国際大会, 大阪体育大学 (オンライン), 2020.12.13
- 146) 酒井利信・阿部哲史・二宮恭子・堀川峻：東欧における武道の教育力に関する研究. 日本武道学会第 54 回大会, オンライン, 2021.9.6-12
- 147) 筒井雄大・酒井利信・大石純子：大日本武徳会における渡辺昇に関する一考察. 日本武道学会第 54 回大会, オンライン, 2021.9.6-12
- 148) 堀川峻・酒井利信・大石純子：近代における武士道思想に関する一考察 - 井上哲次郎に着目して - . 日本武道学会第 54 回大会, オンライン, 2021.9.6-12
- 149) 酒井利信・阿部哲史・二宮恭子・堀川峻・筒井雄大：日欧対話による国際的「生涯武道論」の構築について. 身体運動文化学会第 26 回大会, 国際武道大学 (オンライン), 2021.10.10
- 150) 堀川峻・酒井利信・大石純子：明治期の「武道」概念に関する一考察 - 武士道としての語義に着目して - . 身体運動文化学会第 26 回大会, 国際武道大学 (オンライン), 2021.10.10
- 151) 堀川峻・酒井利信・大石純子：近代期の武士道論者にみられる武道観に関する一考察. 日本武道学会第 55 回大会, 横浜, 2022.9.3
- 152) 酒井利信：武道学における精神文化史研究 序説 - 研究方法論の探究 - . 日本武道学会第 55 回大会剣道専門分科会企画講演会, 横浜, 2022.9.4
- 153) 堀川峻・酒井利信・大石純子・幕田熙：明治期における武士道思想に関する一考察 - 勝海舟に着目して - . 身体運動文化学会第 27 回大会, 神戸学院大学, 2022.7.18
- 154) 柴田直生・酒井利信・大石純子：ドン・ドレガーの武道観に関する研究 - 「武道」関連用語の用例分析を通じて - . 身体運動文化学会第 27 回大会, 神戸学院大学, 2022.7.18
- 155) 筒井雄大・酒井利信・大石純子・森山竜成：大日本武徳会における武道の教育的価値に関する一考察 - 武徳学校の設立に着目して - . 身体運動文化学会第 27 回大会, 神戸学院大学, 2022.7.18
- 156) 柴田直生・酒井利信・大石純子：東欧における武道の教育力に関する研究 - ルーマニアの武道実践者を対象として - . 日本武道学会第 56 回大会, 大阪教育大学, 2023.9.4
- 157) 森山竜成・酒井利信・大石純子：新当流における「気」に関する研究 - 『兵法自観照』に着目して - . 日本武道学会第 56 回大会, 大阪教育大学, 2023.9.4
- 158) 幕田熙・酒井利信・大石純子：明治期前半における武道教育に関する研究 - 教育雑誌に着目して - . 日本武道学会第 56 回大会, 大阪教育大学, 2023.9.5
- 159) 中越泰士郎・酒井利信・大石純子：新当流槍術に関する一考察. 身体運動文化学会第 28 回大会, 天理大学, 2023.12.3
- 160) 寒川祥・酒井利信・大石純子：佚斎樗山の思想形成に関する一考察 - 熊沢蕃山からの影響に着目して - . 身体運動文化学会第 28 回大会, 天理大学, 2023.12.3

- 161) 筒井雄大・酒井利信・大石純子：大日本武徳会における武術教育に関する一考察－青年教育に着目して－．身体運動文化学会第 28 回大会，天理大学，2023. 12. 3
- 162) 堀川峻・酒井利信・大石純子：20 世紀初頭における武士道論に関する一考察．身体運動文化学会第 28 回大会，天理大学，2023. 12. 3
- 163) 堀川峻・酒井利信・大石純子：荻生徂徠の「士道」論－「武士道」批判と「主従の理想像」に着目して．日本武道学会第 57 回大会，九州産業大学，2024. 9. 22
- 164) 筒井雄大・酒井利信・大石純子：大日本武徳会の武道教育に関する研究－社会教育としての機能に着目して－．日本武道学会第 57 回大会，九州産業大学，2024. 9. 22
- 165) 柴田直生・酒井利信・大石純子：夕雲流剣術にみられる心法論に関する一考察－『天真独露』に着目して－．日本武道学会第 57 回大会，九州産業大学，2024. 9. 22
- 166) 鈴木謙心・酒井利信・大石純子：藤田東湖の「文武」観に関する一考察－会沢正志斎との比較を通して－．身体運動文化学会第 29 回大会，群馬業大学，2024. 12. 8
- 167) 堀川峻・酒井利信・大石純子：松浦静山の剣術論－皆川淇園からの影響に着目して－．身体運動文化学会第 29 回大会，群馬業大学，2024. 12. 8
- 168) 筒井雄大・酒井利信・大石純子：大日本武徳会の武道教育に関する研究－設立当初の社会教育機能に着目して－．身体運動文化学会第 29 回大会，群馬業大学，2024. 12. 8
- 169) 酒井利信：武道の歴史とその文化的背景について．松下政経塾，2025. 1. 9
- 170) 鈴木謙心・酒井利信・大石純子：後期水戸学における「文武」に関する研究－藤田幽谷に着目して－．日本武道学会第 58 回大会，法政大学，2025. 8. 31
- 171) 柴田直生・酒井利信・大石純子：夕雲流剣術に関する研究－真理谷円四郎の剣術論に着目して－．日本武道学会第 58 回大会，法政大学，2025. 8. 31

(6) その他

- 1) 酒井利信：ニュースワイド茨城「ト伝の秘剣『一の太刀』を追う」．NHK 総合，2011. 9. 28，出演．
- 2) 酒井利信：こんにちは いっと 6 けん「ト伝の秘剣『一の太刀』を追う」．NHK 総合，2011. 10. 13，出演．
- 3) 酒井利信：第 7 回関東学生剣道連盟セミナー，シンポジウム・コーディネーター，東京，1012, 2. 15.
- 4) Toshinobu SAKAI: BUDO WORLD -The Martial Ways of Japan, <http://budo-world.org/index.html>, 2012.2.2
- 5) 酒井利信：NEWS な 2 人「絶滅の危機？日本の伝統文化」．TBS，2017. 8. 25，映像提供．
- 6) 酒井利信：今夜はナゾトレ「言葉の語源：あいづち」フジテレビ系列，2020. 10. 27，映像提供．

平成 7 年 日本武道学会優秀論文賞 受賞
 平成 9 年 筑波大学河本体育科学研究奨励賞 受賞
 平成 17 年 筑波大学河本体育科学研究奨励賞 受賞
 平成 19 年 日本武道学会優秀論文賞 受賞

平成 18・19 年度 文部科学省委託事業「武道の体育授業・運動部活動の相互連携に関する研究」（神奈川県立平沼高等学校） 調査研究協力者
 平成 21 年度 日本学術振興会 ひらめきときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKEN, 「深いぞ 凄いだ 日本武道～文化としての剣道の魅力～」筑波大学, 茨城, 2009. 12. 13, 実施責任者

2011～ Eötvös Loránd University (Hungary) 日本文献学博士課程外部特別講師

II. スポーツにおける競技業績一覧

- 1) 1996 年 剣道錬士
- 2) 2002 年 剣道七段
- 3) 2004 年 剣道教士
- 4) 2005 年 全日本剣道連盟派遣講師（フィンランド）
- 5) 2005 年 ヨーロッパ剣道選手権大会 フィンランド・ナショナルチーム ヘッド・コーチ
- 6) 2007 年～ドイツ・ヘッセン州剣道コーチ
- 7) 2017 年～ルーマニア・ナショナルチーム コーチ

Ⅲ. 社会的活動業績一覧

日本武道学会 理事	2011	～	現在
常任理事	2017	～	2023
副理事長	2023	～	現在
日本武道学会剣道専門分科会 幹事長	2020	～	2023
副会長	2023	～	現在
身体運動文化学会 副理事長	2010	～	2016
常任理事・学術刊行物編集委員	1996	～	現在
理事長	2016	～	現在
全日本剣道連盟 総務・資料小委員会 委員	2003	～	現在
茨城県剣道連盟 審査委員会 委員	2015	～	2021
総務 委員	2021	～	2023
日本臨床心理身体運動学会 理事	1998	～	2001
つくば市スポーツ推進審議会 委員	2019	～	現在
会長	2021	～	現在
つくば市スポーツ協会 理事	2020	～	現在
副会長	2024	～	現在

- ・全日本剣道連盟第 139 回社会体育指導員（初級）養成講習会，講師，滋賀県・大津市，2022 年 7 月 16 日
- ・全日本剣道連盟第 140 回社会体育指導員（初級）養成講習会，講師，岩手県・盛岡市，2022 年 10 月 22 日
- ・全日本剣道連盟第 144 回社会体育指導員（初級）養成講習会，講師，群馬県・高崎市，2023 年 5 月 13 日
- ・全日本剣道連盟第 60 回社会体育指導員（中級）養成講習会，講師，千葉県・勝浦市，2023 年 9 月 29 日
- ・全日本剣道連盟第 147 回社会体育指導員（初級）養成講習会，講師，東京都・江東区，2023 年 12 月 1 日
- ・全日本剣道連盟第 39 回社会体育指導員（上級）養成講習会，講師，千葉県・勝浦市，2024 年 2 月 3 日
- ・全日本剣道連盟第 150 回社会体育指導員（初級）養成講習会，講師，東京都・江東区，2024 年 6 月 21 日
- ・全日本剣道連盟第 151 回社会体育指導員（初級）養成講習会，講師，滋賀県・大津市，2024 年 7 月 20 日
- ・茨城県剣道連盟剣道称号受審者講習会，講師，茨城県・水戸市，2024 年 8 月 3 日
- ・全日本剣道連盟第 61 回社会体育指導員（中級）養成講習会，講師，滋賀県・大津市，2024 年 9 月 6 日
- ・全日本剣道連盟第 61 回社会体育指導員（中級）養成講習会，講師，千葉県・勝浦市，2024 年 10 月 4 日

- ・全日本剣道連盟第152回社会体育指導員（初級）養成講習会，講師，福岡県・福岡市，2024年12月21日
- ・全日本剣道連盟第153回社会体育指導員（初級）養成講習会，講師，茨城県・水戸市，2025年1月18日
- ・全日本剣道連盟第41回社会体育指導員（上級）養成講習会，講師，千葉県・勝浦市，2025年2月1日
- ・全日本剣道連盟第42回社会体育指導員（上級）養成講習会，講師，滋賀県・大津市，2025年3月1日
- ・全日本剣道連盟第154回社会体育指導員（初級）養成講習会，講師，群馬県・高崎市，2025年3月7日
- ・全日本剣道連盟第155回社会体育指導員（初級）養成講習会，講師，鳥取県・米子市，2025年3月22日

IV. 外部資金獲得実績

- 1) 修験道思想にみられる刀剣観に関する研究 1998 - 1998 奨励研究(A) 2,100,000 円
- 2) 刀剣の思想に関する融合的アプローチ研究 2007 - 2009 挑戦的萌芽研究 3,100,000 円
- 3) 武道文化に関する教材の開発 2007 - 2009 基盤研究(B) 9,880,000 円
- 4) 武道文化に関するオンデマンド英語教材の開発 2011 - 2013 基盤研究(B) 4,550,000 円
- 5) 東欧における武道文化拠点の形成ーユーロ武道アカデミーの構築ー 2012 - 2014 挑戦的萌芽研究 3,770,000 円
- 6) 絵画と映像でひもとく武道文化 2016 - 2018 挑戦的萌芽研究 3,510,000 円
- 7) 日欧連携による教育としての武道に関する国際研究 2016 - 2018 基盤研究(B) 16,380,000 円
- 8) 東欧における武道の教育力による国際開発. 2020 -2023 挑戦的研究（萌芽）4,800,000 円
- 9) 日欧対話による国際的「生涯武道論」の構築と指導者養成プログラムの開発. 2022-2027 基盤研究(B) 13,000,000 円

学 位：2002年3月 博士（体育科学）（筑波大学）

職 歴：

1989年4月1日～1992年7月15日	霞ヶ浦高等学校非常勤講師
1991年4月1日～1992年7月15日	工学院大学非常勤講師
1992年7月16日～1996年3月31日	筑波大学文部技官（体育科学系）
1996年4月1日～1999年3月31日	筑波大学助手体育科学系
1999年4月1日～2002年3月31日	清真学園女子短期大学講師
2002年4月1日～2003年3月31日	清真学園女子短期大学助教授
2003年4月1日～2004年4月1日	筑波大学講師体育科学系
2004年4月1日～2006年4月1日	国立大学法人筑波大学大学院人間総合科学研究科講師
2006年4月1日～2007年4月1日	国立大学法人筑波大学大学院人間総合科学研究科助教授
2007年4月1日～2011年4月1日	国立大学法人筑波大学大学院人間総合科学研究科准教授
2011年4月1日～2013年11月1日	国立大学法人筑波大学体育系准教授
2013年11月1日～ 現 在	国立大学法人筑波大学体育系教授

2017年4月1日～2019年3月31日 筑波大学体育専門学群 副学群長

2019年4月1日～ 現 在 筑波大学人間総合科学研究科 副研究科長
筑波大学人間総合科学研究科体育学専攻 専攻長
筑波大学人間総合科学学術院 副学術院長
筑波大学人間総合科学学術院人間総合科学研究群
体育学学位プログラム プログラムリーダー
2003年 ～ 現 在 筑波大学公開講座（剣道）講師
2023年 ～ 現 在 筑波大学体育会剣道部 部長